



湘南桜友会報

第 31 号 令和 2 年 8 月 1 日発行

発行責任者 内海 孝夫
 編集責任者 近藤 有美子
 事務局 鎌倉市山崎 1390 レーベガルテン
 山崎 5-903 西山 隆治方

HP <http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

～ご挨拶～

湘南桜友会会長 内海孝夫（昭和 36 年政経学部）

皆様におかれましては、コロナ禍にあって大変なご苦勞をされておられると拝察いたします。

平成 31 年度の湘南桜友会の事業とサークル活動は会員各位のご理解とご協力をいただき、恙なく活動することができました。本年も当会の更なる発展のために会の運営に臨む所存でしたが、ご承知の如くコロナ禍の影響が厳しく、残念ながら計画していた活動を中止せざるを得ない状況です。尚、第 17 回総会書面議案の議決結果については、お陰様で全ての議案について過半数の賛成をもって可決とされたことについて、お礼申し上げます。

さて、写真を 2 枚添付しました。私の若年時代に企業人として中近東のアルジェリアの猛暑の砂漠で、約 3 年駐在勤務していた時に頂いた貴重な「砂漠のバラ（デザートローズ）」です。

～願いを叶え、悪縁を断ち、平穏な生活が送れるように導いてくれる～という謂われがあります。



（長さ 45 cm 大・ローズの小花の集まり）



（長さ 16 cm 大）

これからは何とか平和で健全な社会に一日でも早く復帰していくことを切に願いたいものです。

～湘南桜友会第 17 回総会書面審議の結果について～

本年度の総会はコロナ感染拡大防止のため、書面での議決とし、全会員 179 名に書面表決書を発送、令和 2 年 6 月 26 日必着でご提出いただきました。その結果についてご報告いたします。

◎議案

第 1 号議案	2019 年度決算の件	賛成 110	反対 1
第 2 号議案	会則改定の件	賛成 111	反対 0
第 3 号議案	役員改定の件	賛成 111	反対 0
第 4 号議案	2020 年度事業計画の件	賛成 111	反対 0

◎結果

すべての議案について過半数の賛成をもって可決されました。

ご承認いただきました議案の概要は以下の通りです。

[令和元年度決算報告]

収入の部		支出の部	
年会費	301,000	通常運営費※	360,849
事業収入	2,353,000	事業費	2,049,021
受取利子	5		
前期繰越金	129,838		
修正			
前期繰越金	1,223,361	次期繰越金	1,597,334
合計	4,007,204	合計	4,007,204

※通常運営費に学習院への寄付金 10 万円を含む

[会則の一部改正について]

会員増加に備え、組織の対応力柔軟性を高めておく必要がある為、幹事役員の枠を増員する。

「第 6 条役員規定、第 1 項(3)幹事 20 名以内。」を「第 6 条役員規定、第 1 項(3)幹事 25 名以内。」

に改訂する。

[令和 2 年度湘南桜友会役員名簿]

【会長】内海 孝夫

【副会長】亀井 常彰、神崎 信喜子、北村 紀子
 内藤 政忠

【幹事長兼事務局長】鐘ヶ江 善道

【幹事兼事務局次長】板原 直枝、井上 紀子
 中野 長司、早川 克司

【幹事】青木 充(新任)、大町 法生(新任)、
 近藤 有美子、佐藤 清崇、品川 朋代、
 曾根 清暢、谷口 興文、土井 和子、
 西五辻 信幸、西山 隆治、野口 記一、

島 洋佑(新任)

【監事】深江 健治郎 山口 彰吾(新任)

【名誉会長】竹内 猛

【名誉顧問】高澤 寛

【顧問】黒沢 繁、小菅 孝二、田村 太郎、
橋本 實

注 1. 氏名は、五十音順

注 2. 役員の数: 会長 1 名、 副会長 4 名以内
幹事 25 名以内、 監事 2 名以内

【令和 2 年度事業計画・サークル活動予定】

◎運営方針

1. 湘南桜友会会則の主旨に基づき基本目標達成の
為の組織拡充と活性化

2. 事業活動の充実とサークル活動の拡大により会
員の参加率の向上

3. 会員相互のコミュニケーション向上の為の会報
とホームページ等広報活動の充実

4. 上記活動を通じて地域社会への貢献と学習院ピ
ーアール活動

平成 31 年度(平成 31 年～令和 2 年 3 月)の湘南桜
友会の事業とサークル活動は、会員各位のご理解
とご協力をいただき、恙なく活動することができ、
お蔭様で一步一步ですが前進した年となりました。
本年度も当会の更なる発展のために、“良いコミュ
ニケーション”の確立に努め、会の運営に臨む所存
ですが、特に「新型コロナウイルス感染」の影響が
予想以上に厳しく、会員各位の健康と安全を考慮
し、十分に状況を判断して対処していく事といた
します。

◎事業活動

1. 湘南桜友会報 年 2 回発行 (本年は 31 号、 32 号
を予定)

2. 会員全員参加の事業

(1) 第 17 回「総会、懇親会」

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 「地引網大会」新型コロナウイルス感染拡大防

止の観点から中止

(3) 「クリスマス・年忘れ懇親会」

令和 2 年 12 月 6 日 (日) 予定

(4) 「第 8 回新春落語会」

令和 3 年 2 月 3 日 (水) 予定

(5) 「日帰りバス旅行」 開催日未定

(6) 女性幹事「華 hana」による活動

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

3. サークル事業

(1) 春季、秋季「ウオーキングの会」

春季中止、秋季未定

(2) 湘南を巡るゴルフ会

令和 2 年 10 月 21 日 (水) 予定

4. 他大学同窓会との交流

SUC (湘南藤沢地域 17 大学 OB 会交流・親睦会)
に参加 本年度は工学院大学が幹事校で開催日は
令和 2 年 10 月 10 日(土)予定

5. 地域貢献

(1) 「新春落語会」落語鑑賞券を藤沢社会福祉協
議会に 30 枚寄付

(2) 女性幹事「華 hana」による一般公開活動の
諸準備

(3) SUC 共同企画のボランティア活動参加 (内容
は検討中)

6. 会員増強

(1) 「湘南桜友会ご案内」のチラシ作成と活用

(2) 役員による勧誘活動の実施と会員に対する勧
誘活動の協力要請

◎ご報告

今回の総会議案をまとめられた鐘ヶ江幹事長です
が、ちょうど議案を皆様に発送する段階で体調不良
となられ、本年度継続していただくことが難しい状
況となりましたので、幹事の中から西山隆治さんに
新幹事長をお願いすることとなりました。

また、12 月に予定されていた「クリスマス・年忘
れ懇親会」ですが、コロナウイルス感染状況の先行

きが不明であるため、中止とさせていただきます。

以上 2 点のご了承をお願いいたします。

～会員の紹介～

中野 幸司 (昭和 43 年 経済学部)



私は昭和 39 年経済学部に入りました。ゼミは河野豊弘先生の経営で、クラブは落語研究会です。名前は初代「目白亭殿下」です。平成 30 年 10 月友人の遊佐君に誘われて秋季「ウォーキングの会」に参加し、これを契機に

湘南桜友会に入会させて戴きました。大学卒業後は鉄鋼関係の会社に入り、大阪、広島、東京と 6 年間勤め、縁あって建設会社に転職し 53 才の時に独立しました。経理は落研の先輩で公認会計士になられた川又さん (2 代目目白亭白痴) に見てもらいました。21 年間活動を続け 74 才の時に整理し、のんびりと旅行や読書等楽しもうと思っていましたが、家内が股関節全置換や白内障の手術等忙しく、手術はうまく行ったのですが、そのうちコロナの発生で旅行に行かれていません。

読書は高校時代の友人池田幸雄君 (元茨城大学長) の講談社発行の「縄文の人々」に続いて「弥生の人々」を読んでいます。日本歴史最大の謎「卑弥呼は誰か?」「邪馬台国はどこか?」は非常に面白いです。

今は健康の為、ゴルフスクールに入り、2~3 回打ち放し場に通っています。

最後になりましたが、湘南桜友会の幹事の皆様には大変お世話になっております。今後共よろしくお願い致します。

青木 充 (平成 5 年 法学部)



昨年 4 月より入会させていただきました青木充と申します。昭和 46 年茅ヶ崎生まれで、大学も茅ヶ崎から目白まで通い、結婚後、藤沢に住んで早 20 年、生まれてから約 50 年間、湘南桜友会のテリトリー

で暮らしております。湘南桜友会には、設立時にご案内を頂いていたのですが、ちょうどその頃は、弁理士試験に合格して転職したばかりである上、子育て真っ最中ということで、なかなか参加しづらい状況でして失礼いたしておりました。昨年 4 月に、地元に戻る形で藤沢にて特許事務所を開業し、少しばかり時間的な余裕もできましたので、晴れて入会させて頂きました。

大学時代は、ボードセーリング愛好会 (残念ながら廃部) の前身であり、いわゆるウインドサーフィンのサークルに所属し、逗子の方で活動しておりました。湘南桜友会に入会して驚いたのは、同じ住所や隣町に住んでおられる先輩方の多いことです。大学時代は、茅ヶ崎から通っていると言うと、まず驚かれ、湘南電車のカラーを某ローカル線と一緒にと揶揄されたことを思うと隔世の感があります。コロナ禍で一気にオンライン中心の社会に変わるような雰囲気がありますが、だからこそ、このような人との繋がりを大切にしたいとも思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

近藤 有美子 (昭和 62 年 文学部フランス文学科)



初等科 6 年間は無欠席、女子中等科、高等科時代は 6 年間ソフトボールを続けるという健康優良児、勉強のほうはあまり得意とは言えませんでした。大学では高等科の時から選択していたフランス語

をさらに学びたいと思い、フランス文学科に進みました。就職したのは、男女雇用機会均等法の元年、いわゆるバブルといわれる時代、アパレルメーカーに就職しました。

スポーツ大好き! の私なのですが、ハンドメイドで洋服や、バッグなどの雑貨を作ったり、お菓子を作るのも好きです。初等科の時は手芸部で、お菓子もその頃から作っていました。

ステイホームの数か月、このハンドメイドの趣味は私をととても助けてくれました。コロナ禍で困ったことも多数ありますが、自分が好きなこと、やりた

いことはなんなのか、考えるきっかけにもなったように思います。

現在、湘南桜友会では広報を担当しており、ホームページの更新、チラシの作成などをしておりましたが、今号からは会報の編集をさせていただくことになりました。会を盛り上げていけるよう、少しでもお手伝いできればと思っています。

[令和元年度後期事業活動・サークル活動報告]

～第16回クリスマス・年忘れ懇親会～



令和元年12月1日(日)、「グランドホテル神奈中平塚」において、クリスマス年忘れ懇親会が開催されました。今年も神奈川中央交通(株)社長・堀康紀様のご厚意により、豪華なディナーとなりました。

今年の演奏は、生涯カントリーミュージック一筋、寺本圭一様と K's Band をお迎えしました。寺本様は当会会員寺本和代様のご夫君であり、今回のご出演が叶いました。令和元年5月には歌手生活85周年のコンサートも開催され堂々のご様子、この日は各曲ごとに短い曲のご紹介をいただき、より演奏を楽しむことが出来ました。当会副会長の亀井さんも演奏にご参加いただき、楽しいひとときとなりました。

～第7回湘南新春落語会～



令和2年2月2日と大変ゴロの良い日に、第7回湘南新春落語会を開催致しました。会場は昨年までの藤沢市民会館第一展示ホールから小ホールへと大き

な場所になりましたが、今回も古今亭文菊師匠、林家はな平様、柳家小もん様3名の出演で、人気も相まってチケットも昨年の250名を大幅に上回り398名のご来場をいただきました。又、例年通り藤沢市社会福祉協議会を通じて30名のお年寄りをお招きしている関係から、昨年協議会より感謝状を受賞致しました。これも偏に、会員の皆様のご支援ご協力の賜物と感謝しております。

～春の「ウォーキングの会」～

予定をしておりました令和2年春のウォーキングですが、残念ながらコロナ感染拡大防止の観点から中止となりました。

[新入会員報告]

氏名	卒年	学部
佐々木 厚	昭和53年	大学 法学部
水越 三夫	昭和53年	大学 経済学部

[年会費納入のお願い]

令和2年度年会費(2,000円)未納の会員は恐れ入りますが、下記にお振込をお願い申し上げます。

- ・郵便振替口座番号 00270-6-93815
- ・加入者名 湘南桜友会
- ・第17回総会のご案内時に同封いたしました振込用紙をご利用いただくと、振込手数料はかかりません。また、振込の際は振込人の氏名を必ずお書きください。

[湘南桜友会ホームページについて]

「<https://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>」で御覧いただけます。ホームページへのおいでをお待ち申し上げます。

[編集後記]

春のウォーキング以降の行事の中止、会報発行時期の変更、幹事長の交代など予期しないことの連続でしたが、今後も役員間のチームワークで進めたいと思います。行事が行えない状況においては、この会報をより絆となるものとしたいの思いです。不備な点もあるかと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。